

2021年7月  
1学期終了号

令和3年

7月20日発行

通算第303号



# くさばな しんぶん

## 《夏まつりを開催しました》

17日に夏まつりを開催しました。緊急事態宣言下の行事の開催ということで、任意の参加としましたが、当日は多くの方が参加してくださいました。この日に向けて5月からやま組のお子さまがお店さんの準備をしてきました。また、役員さんもゲームや景品の準備をしてくださいました。入れ替え制での開催としたことで、例年に比べて静かな雰囲気ではありましたが、お買い物やゲームをするお子さまたちの楽しそうな表情があちこちで見られました。例年とは違った形での開催となったものの、保護者の皆さまにもご協力いただき無事に終えることができました。お子さまと保護者の皆さまの夏の思い出の一つとなれば幸いです。

## 《個人面談、ありがとうございました》

お忙しい中、個人面談においてくださりありがとうございました。短い時間ではありましたが、お子さまの園での様子やご家庭の様子など、今後の保育の参考になるお話ができたということでした。その中で、いくつかの要望もいただきましたので、皆さまにお知らせいたします。

要望1：れんらくアプリで連絡事項を送信する際に、その内容について事前に配布した手紙がある場合は、送信と同時に再度手紙のデータを添付してほしい。  
お答え：れんらくアプリを使用して、日ごろから様々なお願いやご連絡をさせていただいていますが、文章だけでは伝わらなところもあると思います。できるだけ皆さまに分かりやすく伝えられるよう、必要があれば添付するなどしてまいります。

要望2：車で登園の際、境内入り口の所の交差点で、一時停止をしないまま駐車場に入って来る車があり危険なので注意して欲しい。

お答え：これまでも境内の入り口のところで一時停止をしないまま交差点に進入してしまつたために事故が起きてしまったことがありました。特に朝は保育園の送迎の時間とも重なり、自転車や歩行者も多くとても危険です。お子さまを事故から守るためにも、境内の入り口では必ず一時停止をし、左右の安全を確認の上、駐車場へ入ってください。ご協力をお願いいたします。

今後もお子さまや保護者の皆さまが安心して幼稚園で過ごせるよう、必要な改善は行っていきたいと考えておりますので、ご不明な点がございましたら園までお声掛けください。

## 《1学期が終了しました》

本日ももちまして1学期が終了いたしました。昨年に引き続きコロナ対策をしなからの保育となり、保護者の皆さまにも多くのご協力をいただきながら日々を過ごしてまいりました。皆さまのご協力によりお子さまは毎日元気に園生活を送ることができました。明日から夏休みに入ります。東京では再び緊急事態宣言が発令され日々の感染も増え、予断を許さない状況が続きますが、それぞれのご家庭で思い深い夏休みを過ごしていただきたいと思います。夏期保育にお子さまたちの元気な姿に会えることを楽しみにしております。

園長 影山 幸江



## 《オリンピック》

オリンピックが始まります。少し思い出話をさせてください。  
前回の東京オリンピックは1964(昭和39)年10月10日(旧体育の日)が開会式でした。この日の素晴らしい秋晴れは、「日本中の秋晴れをこの東京に集めたようだ」と表現されました。この日が選ばれたのは、スポーツに適した秋の気候の中でも「晴れ」の特異日だったからです。開催するのはいつが良いか、検討の末、過去もっとも晴れの日が多いとされるこの日が選ばれたのです。

日本中が盛り上がっていました。「オリンピックまであと〇〇日」という表示が街中にありました。このオリンピックに向けて、その10月1日に世界に誇る新幹線が開通しました。今の首都高速も、オリンピックまでに羽田空港とオリンピック関連施設を結ぶ道路が開通しました(線を引きずり出して並べたようだと言われまじか)。代々木の旧国立競技場には聖火台があり、その近くを通過する中央線の車窓から赤々と揺らめく聖火が見えました。

日本が完膚なきまでに打ちのめされ、敗戦の苦汁を嘗めさせられたのが1945(昭和20)年8月。それからわずか20年足らずでオリンピックとそれに向けた国家的大事業が成し遂げられたのです。

このオリンピックの運営についても、日本は賞賛されました。組織的で見事な水際立った運営能力。前回オリンピックは、その後の日の出の勢いの日本のきっかけとなるものでした。それから10年ほどの間に日本は高度成長を遂げ、明るいバラ色の未来が語られる日々が始まりました。「ジャパン・アズ・ナンバーワン」ともはややれました。前回の東京オリンピックは紛れもなく、日本の国力の発展の大きなきっかけを与えるものでした。その時代の雰囲気や空気を、いまだに私は自分の鼻腔に感じ直すことができるような気がします。

肝腎の競技でも感動的なシーンはいくつもありました。裸足で走り抜けたマラソンのエチオピアのアベベ(金メダル)孤独な死闘を演じた棒高跳びの決勝、日露戦争の再現だ、とまで叫ばれ日本中が異様な熱気に包まれた女子バレーボール(東洋の魔女)のソヴィエトとの決勝戦(日本の勝利)、離れ業の連続の男女体操チームの活躍などなど、日本中が熱気に包まれました。

あれから57年。再びの東京オリンピック。でも人びとの熱気は全く異なっています。なぜこの酷暑暑い高温多湿の7月に開くのか、先が見えない原発事故の処理、どこが「復興」五輪か、国立競技場の設計を巡るごたごた、エンブレムのデザイン問題、ド派手な聖火リレー、女性差別発言、膨れあがった運営費などなど、IOCの存在自体もあれこれ批判されるようになりました。これだけ問題が生じていた上にさらにのしかかってきた新型コロナウイルスの大流行。前回は上り坂の日本の象徴でした。では今回は…。すでに世界における日本の地位の低下、国民所得の低迷、迷走しているように見える政治と行政。今度は下り坂の日本の象徴となるのでしょうか…。選手のみならず苦しいところがあると思います。せめて、この大会が「安心安全」に全うされるよう祈るばかりです。

理事長 山城 清邦

## 《河村彩果先生、ありがとうございました》

皆様ご承知の通り、河村先生が8月をもって退職します。河村先生は、学生の時に実習で初めてくさばな幼稚園に来ましたが、その後、縁あって当園に就職しました。7年5か月間のうち7年間は、担任としてお子さまたちの保育を行ってまいりました。常に温かいまなざしでお子さまのことを見守り、お子さまからも慕われていました。また、日ごろから保育に関する本を読み、見分をあげたり、保育の中でお子さまが興味を持ったことや必要なことに対して、さらに興味を広げるように遊びの工夫や準備をしたりするなど、とても勉強熱心でフットワークの軽い先生でした。今回、ご結婚で遠くに行かれてしまうということで退職ということになり、園としましてもとても残念ではありますが、河村先生のこれからの幸せを願い、笑顔で見送りしたいと思います。退職にあたり保護者の皆さまから温かいお言葉を頂戴したようで河村先生も喜んでおりました。ありがとうございました。本来なら直接保護者の皆さまにご挨拶するところなのですが、このような状況ということもあり、そうした時間を持つことが難しいため、ご挨拶として掲載しますようお願いください。



保護者の皆さまへ

4月に退職のお知らせをしてから、あっという間に3か月も過ぎ、退職の日が近づいてきました。お知らせを見て、温かい言葉を掛けてくださったり、寂しい、と涙してくださったり、皆さまのお気持がとて嬉しかったです。

思い返すと、くさばな幼稚園で過ごした7年5か月は、かわいいお子さまたちと、素敵な保護者の皆さまのお陰で充実した時間となりました。お子さまたちの、嬉しい時のキラキラした笑顔、何かに取り組むときの真剣な表情、小さな身体でぎゅーっと抱きしめてくれる強さ…そんな真っ直ぐな姿を間近で見えて、感じられた日々が本当に幸せでした。お子さまたちと過ごす時間が大好きでした。

至らない点も多く、保護者の皆さまにご迷惑をお掛けしたこともあったかと思いますが、いつも温かく見守ってください、元気をもらっていました。ありがとうございました。

くさばな幼稚園で過ごした日々はかけがえのない宝物になりました。この宝物を胸に、新しい環境でも頑張った過ごしていこうと思います。

最後にありがとうございました、今後も皆さまのご健康とご多幸を陰ながら祈っています。また、8月も残り数日、よろしくお願いたします。

河村 彩果



## 保護者会だより

五感を刺激&思考力UP?!夏におすすめ!

ひんやり冷たい『発掘遊び』をやってみよう

遊び方はとっても簡単です。凍らせても大丈夫なトレーや容器を用意し、水とおもちゃを入れて凍らせるだけ。風船や卵のパックなど、凍らせる容器を工夫するといろいろな形の氷ができます。氷ができたらあとは思い思いの方法でおもちゃを発掘してみよう!



氷はどうやってできるのかな? どうしたらおもちゃを取り出せるのかな? 氷を作って、触って、溶かして、おもちゃを発掘するまでの工程にさまざまな要素があり、考えながら親子で一緒に楽しめます。



小さなお子様が悪飲やケガをしないように遊ぶ時は注意して取り扱うようにしてください。

